ソフトウェア活用ガイド

①はじめに以下の URL から CyberLink Media Suite をダウンロードしてください。

https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-525

②ダウンロードした「MediaSuite10DVD_vol23_xxxxxxxx.EXE」ファイルを解凍し、解凍したフォルダ内の「CyberLinkMediaSuite10DVD_vol23_xxxxxxxx.exe」アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック

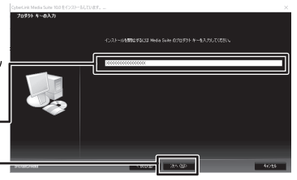
※ファイル名の xxxxxxxx の部分には 8 桁の数字が記載されています。

③インストールファイルの自己解凍が始まります。このプロセスには数分かかる場合があります。

※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」をクリックしてください。

④ インストールウィザードが起動し「使用許諾契約」の画面が表示されます。許諾内容をご確認の上、「はい」をクリックしてください。

⑤ プロダクトキー（シリアル番号）の入力画面が表示されます。シリアル番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。



※プロダクトキー（シリアル番号）は同梱の「ソフトウェアライセンスシート」に記載されています。半角英数字で正確に入力してください。
※この後は画面の指示に従いインストールを行ってください。

⑥ インストールが完了すると「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。画面下の「完了」ボタンをクリックしウィザードを終了させ、コンピュータを再起動してください。

⑦再起動後、デスクトップに作成された、「CyberLink Media Suite 10 」のショートカットをダブルクリックしてください。

ダブルクリック

⑧ はじめて起動すると「CyberLink Media Suite ユーザー登録」の画面が表示されます。

お名前、電子メールアドレスを入力し、「同意&登録」をクリックしてユーザー登録をすることをお勧めします。

※ ユーザー登録にはインターネット接続環境が必要です。
※ CyberLink Media Suite 内の各ソフトウェアをはじめて起動する時もそれぞれのソフトのユーザー登録画面が表示されます。同じようにユーザ登録をお願いします。

⑨ユーザー登録後、「CyberLink Media Suite」のメイン画面が表示されます。

※ 使用方法については「Madia Suite ランチャーの使い方」をご参照ください。

参考情報

CyberLink Media Suite 10 には以下のソフトが含まれています。

PowerDVD for DVD
DVD ムービーの再生を始め様々な動画、画像、音楽の再生に対応したメディアプレーヤーです。

Power2Go for DVD *
データディスクやイメージディスクの書き込みやディスクの消去をする事ができます。

PowerDirector for DVD
動画の編集から DVD ビデオの作成、YouTube やニコニコ動画へのアップロードまでをサポートした総合動画編集ソフトです。

*** ビデオCDの作成、DVD-Video形式のディスク作成、リカバリディスクの作成には対応しておりません。この機能を有効にするには有償にてアップグレードする必要があります。**

Media Suite ランチャーの使い方

Media Suite ランチャー起動画面

ソフトウェアのアップデート / アップグレードの確認

CyberLink Media Suite のヘルプ

起動方法
CyberLink Media Suite10 を起動するには、デスクトップに作成されたショートカットアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック

	インストールされている全ての CyberLink 製品が一覧表示されます。
	CyberLink Media Suite のバージョン情報が表示されます。
	CyberLink Media Suite 環境設定、表示言語の設定が行えます。

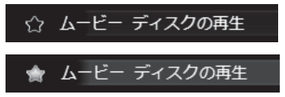
やりたいことに応じて、再生ソフト「PowerDVD for DVD」、ライティングソフト「Power2Go forDVD」、動画編集ソフト「PowerDirector forDVD」を起動するランチャーです。
各ソフトウェアの利用方法はヘルプを参照するか、弊社 web サイトを参考にしてください。

①お気に入り　タブ

各タブ内で表示される項目の左横の☆マークをクリックする事でこのタブにメニューを登録する事ができます。

例 お気に入りに追加したい項目の左横の☆マークをクリック

☆マークが黄色にかわると、「お気に入り」に追加されます。



②ムービー　タブ　PowerDVD for DVD が起動します

☆「ムービーディスクの再生」
DVD タイトルを再生します。

☆「ムービーフォルダーの再生」
「フォルダーの参照」画面が表示され、DVD イメージのあるフォルダーを選択すると再生が始まります。

☆「オンラインムービー情報の表示」
ムービー情報を取得する事ができます。
詳しくは、サイバーリンク社へご確認ください。

③動画　タブ

☆「動画ファイルの再生」 PowerDVD for DVD が起動します
再生可能な動画の一覧が表示されるので、動画を選択して再生します。

☆「動画の詳細編集」 Power Director for DVD が起動します
動画やスライドショーを編集しオリジナルの DVD やフォトディスクを作成する事ができます。

④画像　タブ　Power2Go for DVD が起動します

☆フォトギャラリーディスクの作成
PC で実行可能なフォト ディスクを作成する事ができます。書き込みを行うメディアタイプを選択し、アルバムに追加するフォトデータを選択し、ディスクに書き込んでください。

⑤音楽　タブ

☆音楽の再生　PowerDVD for DVD が起動します
再生可能な音楽の一覧が表示されるので、音楽を選択して再生します。

☆オーディオ CD の取り込み　Power2Go for DVD が起動します
オーディオ CD の取り込みたい曲を任意のフォルダに録音することができます。

☆音声ファイルの変換　Power2Go for DVD が起動します
MP3 等の音楽ファイルを WMV や WMA 形式のファイルに変換する事ができます。また、変換時にビットレートを再指定する事も可能です。

☆ミュージックディスクの書き込み　Power2Go for DVD が起動します
お手持ちの音楽ファイルから一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD の作成ができます。

著作権が存在する映像・音声のコピーは違法です。本製品ではそれらのメディアの書き込みやコピーは禁止します。

⑥データ & バックアップ　タブ　Power2Go for DVD が起動します

☆データディスクの作成
パソコン内のデータファイルを様々なタイプのディスクに書き込む事ができます。

☆ディスクのコピー、ディスクイメージの書き込み
お手持ちの CD/DVD ディスクのコピーやイメージの保存、保存したイメージの書き込みができます。

⑦ユーティリティー　タブ　Power2Go for DVD が起動します

☆ディスクの消去
書換え可能なディスク (RW メディア) を消去します。

☆ディスクイメージからファイルを抽出
CyberLink ISO ビューアーが起動し、ISO,P2I(Power2 Go イメージ)、RDF 形式のディスクイメージからファイルへアクセスする事ができます。

☆仮想ドライブのマウント
ISO,P2I(Power2 Go イメージ)、RDF 形式のディスクイメージをマウントしエクスプローラーでイメージが利用できるようになります。

☆DVD フォルダーの書き込み
DVD メディアコンテンツの格納用フォルダを DVD イメージに書き込みます。

※付属ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
※表示される項目は実際と異なる場合があります。
※添付ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

セキュリティで保護されたディスクの作成方法

Power 2 Go for DVD を使用すれば、セキュリティで保護されたデータディスクを作成することができます。

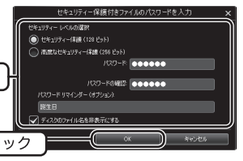
① 本製品に書き込み可能な空のディスクをセットし Media Suite を起動し、「データ & バックアップ」タブから「データディスクの作成」をクリックします

②新規タスクのウィンドウの「データ ディスク」オプションをクリックし、作成するディスクのタイプ (「CD」、「DVD」) を選択します。

③ファイル選択の画面が表示されますので、「ディスクにセキュリティー領域を作成する」ボタンをクリックします。

④パスワード入力画面が表示されます。「セキュリティレベル」「パスワード」「パスワードリマインダー（オプション）を設定して「OK」をクリックします。

※ディスク内のファイル名を暗号化する場合は「ディスクのファイル名を非表示にする」を選択します。



⑤ファイル選択の画面が再び表示されます。書き込みエリアが暗号化領域（赤色）と通常領域（青色）に分かれますので、
上の欄で書き込みを行うファイル・フォルダを選択し、暗号化するデータは暗号化領域（赤色）にドラッグ＆ドロップします。本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み」をクリックします。

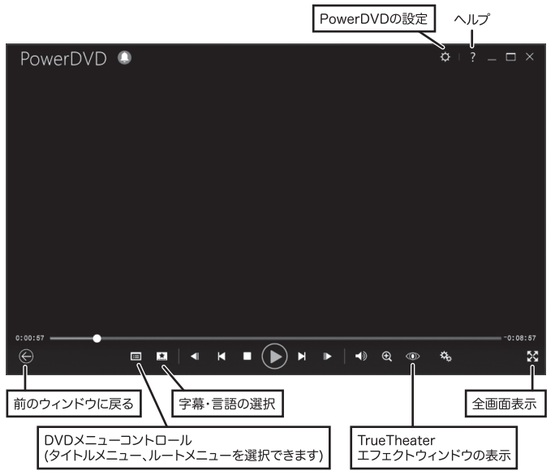
⑥「設定 / 情報」画面が表示されますので「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。
書き込みが始まり、終了すると「データディスク：作業が完了しました」と表示されます。「OK」をクリックするとディスクが排出されます。(「ログの表示」をクリックしすると書き込みログが表示されます。)

※「設定 / 情報」画面では「情報」「データ」「共通」「書き込みドライブ」の各タブから、ディスク情報の確認・書き込み方式・ディスク名・タイムスタンプ・書き込み速度等の設定が可能です。

※「セキュリティ保護付きデータディスク」を開くには、メディアをセットしたドライブをパソコンに挿入後、自動再生の画面から「SecureBrowser.exe の実行」を選択し、パスワードを入力してください。

DVD の再生手順

① 本製品に DVD ムービーをセットし「CyberLink Media Suite 10」のメイン画面の「ムービー」タブから「ムービーディスクの再生」をクリックします。
② はじめて起動すると「メディアライブラリーを設定」の説明が表示されます。内容をご確認のうえ、「次へ」選択してください。メディアライブラリーの設定は、後ほど「設定」で変更することも可能です。
次に、CyberLink製品向上プログラムの画面が表示されますので、任意で、「参加する」「参加しない」を選択し、「確認」をクリックしてください。
③ 再生ボタンを押すと再生が始まります。



TrueTheater エフェクト (アップスケーリング) について
TrueTheater をオンにすると画質を HD 品質の 1080P までブーストが可能となり DVD ムービーをより高画質で再生してお楽しみいただく事ができます。

ご注意

○CPRM 技術で保護されたディスクを再生するにはインターネット接続環境が必要です。
○CPRM ディスク再生時、HDCP に対応していないモニターへのデジタル出力には対応していません。アナログ接続または HDCP 対応のビデオカードとモニターのご使用をお願いします。
○AVCHD、AVCREC 形式のディスクの再生には対応しておりません。

■ソフトウェア使用上の注意
●市販されている DVD のビデオタイトルをバックアップすることはできません。
●市販の DVD プレーヤーの中には DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW の各ディスクに対応していないものもあります。ご使用の DVD プレーヤーで本製品にて作成した DVD ビデオが再生可能かどうかは DVD プレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
●DVD ディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスク回転のバランスが悪くなり、読み込み / 書き込み時のトラブルの原因になる事があります。

サポートサイトについて

※ソフトウェアのお問い合わせは CyberLink 社へお願いします。
お問い合わせ先名称：サイバーリンクカスタマーサポート
電話番号：　0570-080-110（ナビダイヤル）
　　03-5205-7670（PHS/ 一部 IP 電話から）
受付時間：　月曜～金曜：10:00 ～ 13:00、14:00 ～ 17:00
　　（土・日・祝日・特別休業日を除く）
電子メールでの受付：
＜お問合せ専用 Web フォーム＞
http://jp.cyberlink.com/prog/support/cs/contact-support.jsp
ホームページ：
http://jp.cyberlink.com/support/index.html

■ ロジテックテクニカルサポートセンター

ロジテック製品に関するお問い合わせは

チャットサポートは QRから

電話サポートは コチラから

8056.jp

ポータブル DVD ユニット　ソフトウェアガイド
LDR-V_SG V01
2024年1月 第一版　ロジテックINAソリューションズ株式会社
© 2024 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.